

文芸評論家

齋藤美奈子
講演会

もう一度「文学」と出会うために



斬新な視点で書評を書き続ける、齋藤美奈子さんの講演会を開催します。齋藤さんとともに数々の文学作品を振り返りつつ、文学の新たな魅力を発見しましょう。

2017

7/16日

13:30~15:30 / 開場 13:00

塩尻市市民交流センター(えんぱーく) 3階多目的ホール

定員/80名(先着順) 参加費/無料

【申込方法】

本館総合カウンター、お電話(0263-53-3365)、Eメールのいずれかでお申し込みください。Eメールの場合は、次の内容をお送りください。

- ・宛先 tosho@city.shiojiri.lg.jp
- ・件名 「7/16本の寺子屋申し込み」
- ・本文 1.参加者全員の氏名(フリガナ)、2.代表者電話番号、3.お住まいの地区、4.この講演会を知ったきっかけ(新聞、広報など)

当日は、齋藤さんの著書の販売とサイン会があります。



P R O F I L E

齋藤 美奈子 (さいとう みなこ)

1956年新潟県生まれ。児童書などの編集者を経て現在一文芸評論家。

著書『妊娠小説』『紅一点論』『文章読本さん江』(以上、ちくま文庫)、『文壇アイドル論』『モダンガール論』(以上、文春文庫)、『戦下のレシピ』(岩波現代文庫)、『冠婚葬祭のひみつ』(岩波新書)、『名作うしろ読み』(中公文庫)、『名作うしろ読みプレミアム』(中央公論新社)、『ニッポン沈没』(筑摩書房)、『学校が教えないほんとうの政治の話』(ちくまプリマー新書)ほか多数。『文章読本さん江』で第1回小林秀雄賞受賞。

お問い合わせ 塩尻市立図書館本館 Tel:0263-53-3365 E-mail:tosh@city.shiojiri.lg.jp (毎週水曜休館)

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 永井 伸和・山野 浩一・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・日本ハイコム(株)